

I . 2012年度第2四半期の業績

1. 連結損益計算書
2. 連結貸借対照表
3. 連結キャッシュ・フロー計算書
4. セグメント情報

1. 連結損益計算書

(単位：百万円、%)

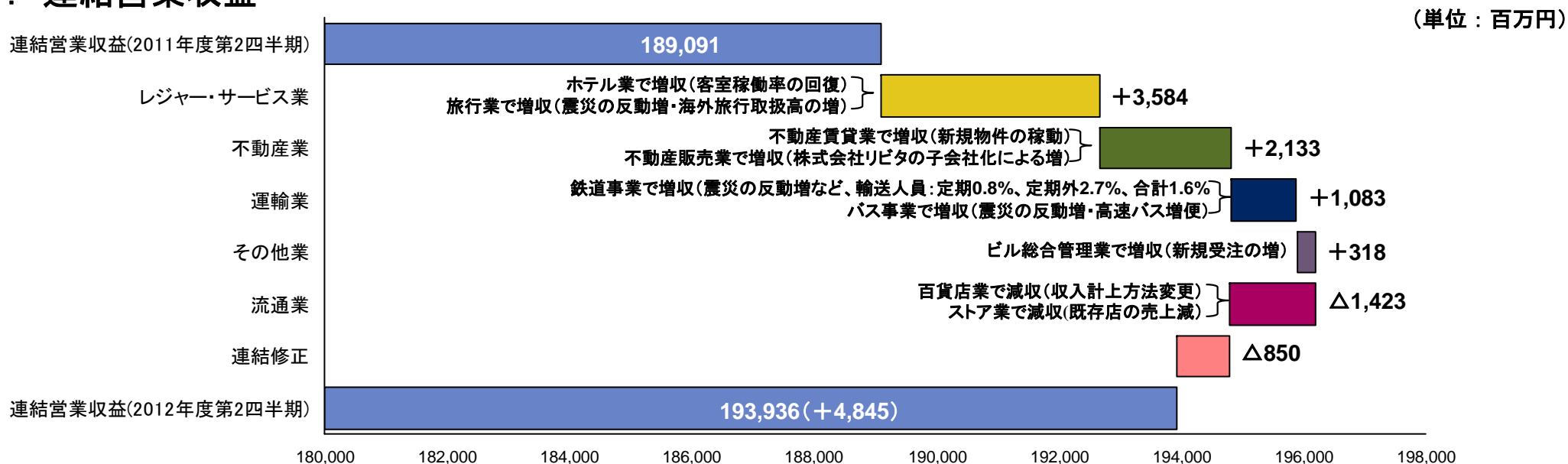
	2011年度 第2四半期	2012年度 第2四半期	増減 (増減率)	2012年度 第2四半期計画	差異 (差異率)
営業収益	189,091	193,936	4,845 (2.6)	193,200	736 (0.4)
営業利益	17,164	16,411	△ 752 (△ 4.4)	13,500	2,911 (21.6)
経常利益	15,698	14,633	△ 1,065 (△ 6.8)	11,500	3,133 (27.2)
四半期純利益	9,052	8,859	△ 192 (△ 2.1)	6,700	2,159 (32.2)
EBITDA	33,454	33,241	△ 213 (△ 0.6)		
減価償却費	16,290	16,627	337 (2.1)		
資本的支出	10,445	10,110	△ 335 (△ 3.2)		

(注) 1 EBITDAは、営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額により算出している。

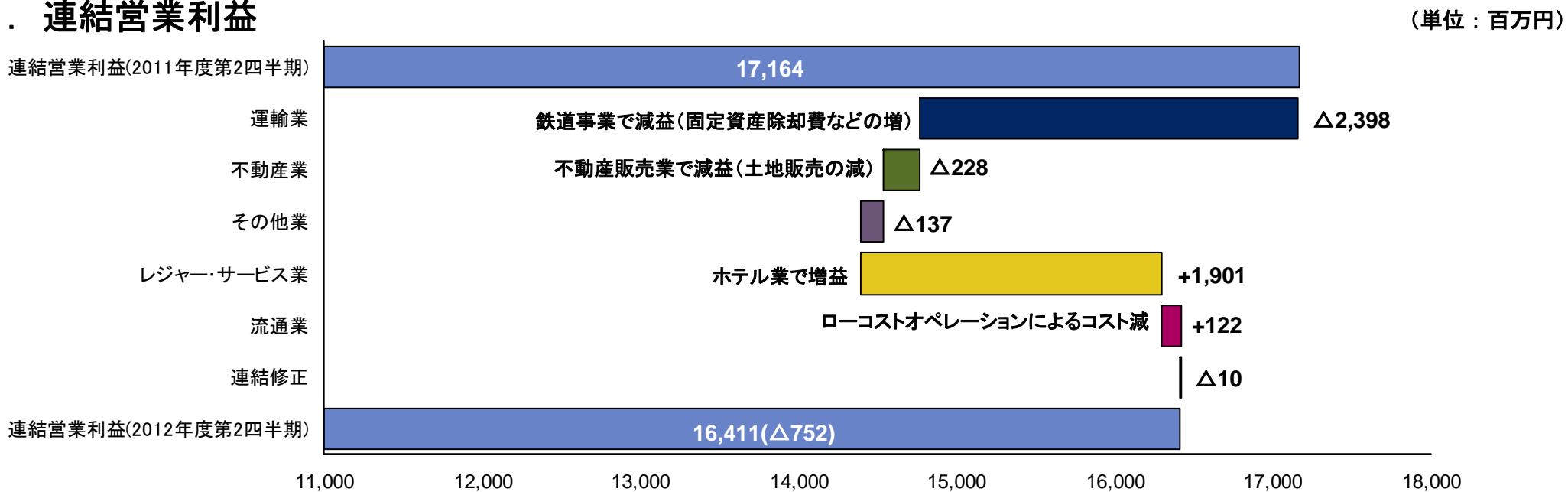
2 第2四半期計画は、4月27日の公表値である。

1-2. 主な業績の変動要因 (対前年同期比較)

1. 連結営業収益



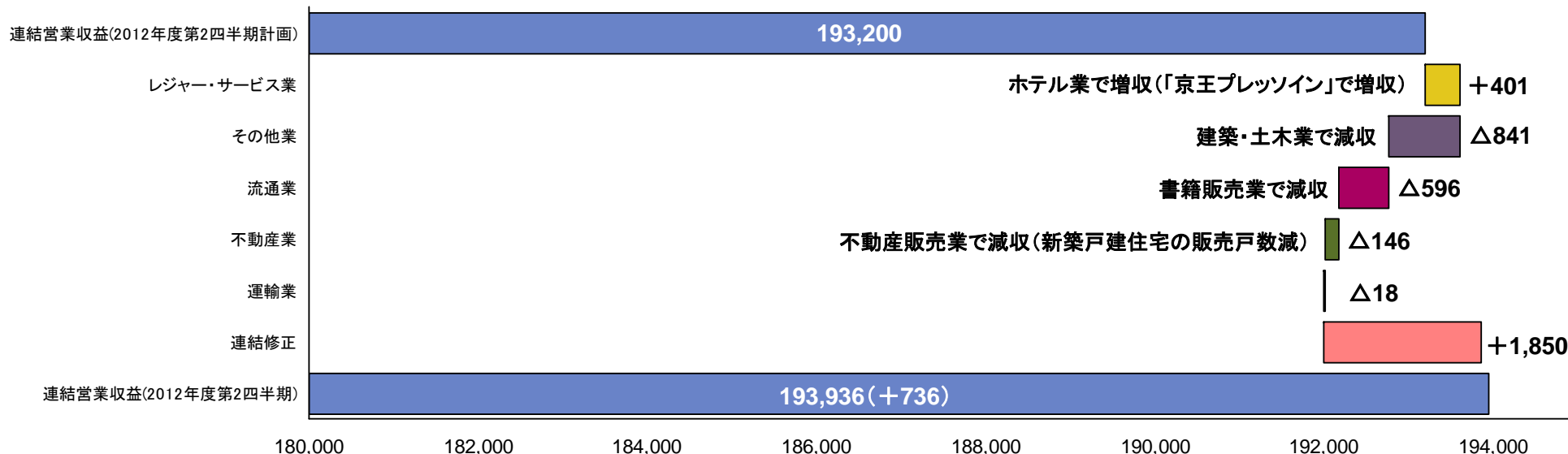
2. 連結営業利益



1-2. 主な業績の変動要因 (対計画比較)

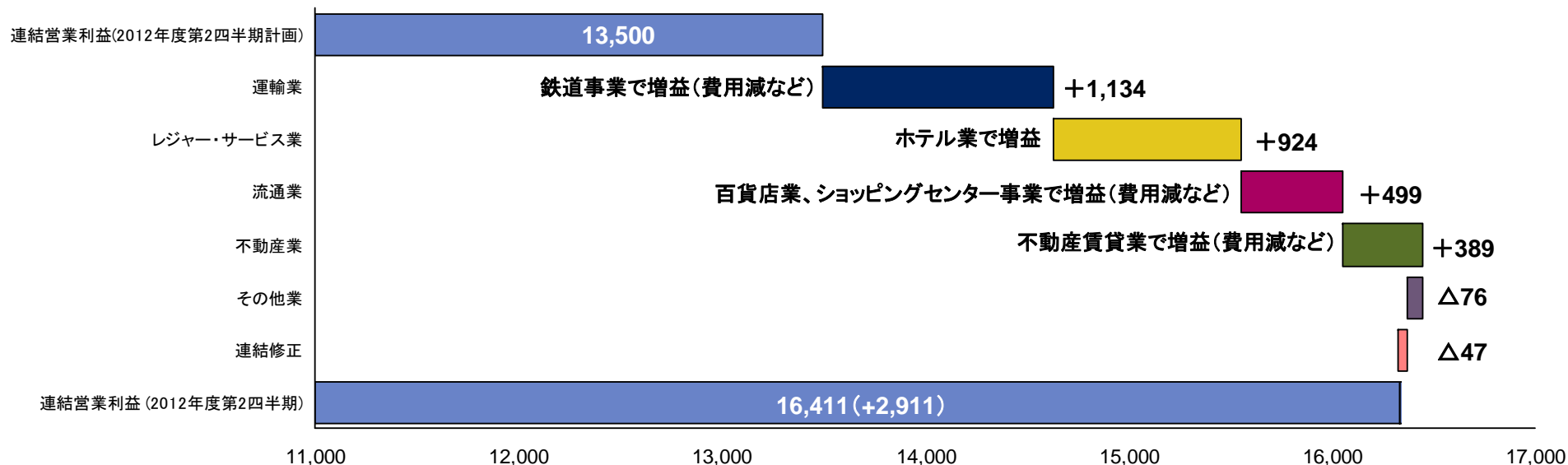
1. 連結営業収益

(単位：百万円)



2. 連結営業利益

(単位：百万円)



2.連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2011年度	2012年度 第2四半期	増減	増減要因
総 資 産	791,640	751,815	△ 39,825	固定資産の圧縮記帳や減価償却費計上による減
負 債	531,090	486,197	△ 44,893	前受金の減少や工事代金の支払いなどによる減
純 資 産	260,549	265,617	5,068	四半期純利益の計上
負債及び純資産	791,640	751,815	△ 39,825	
有利子負債	340,182	338,215	△ 1,966	長期借入金の減少

(注) 有利子負債は、借入金＋社債＋鉄道建設・運輸施設整備支援機構未払金 により算出している。

3.連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2011年度 第2四半期	2012年度 第2四半期	増減	増減要因
営業活動 キャッシュ・フロー	26,263	27,352	1,089	
投資活動 キャッシュ・フロー	△ 20,199	△ 23,720	△ 3,521	有形固定資産の取得による 支出の増加
財務活動 キャッシュ・フロー	13,501	△ 4,215	△ 17,716	社債による調達への減

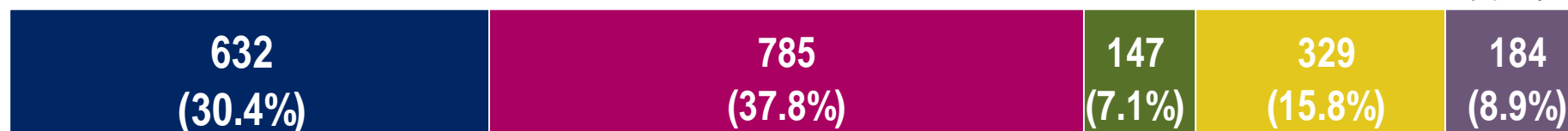
4.セグメント情報(構成状況)

連結会社 2012年9月現在 38社 (京王電鉄は複数の事業セグメントに重複)

運輸業	流通業	不動産業	レジャー・サービス業	その他業
京王電鉄 京王電鉄バス 京王自動車 他 6社	京王百貨店 京王ストア 京王書籍販売 他 6社	京王電鉄 京王不動産 京王地下駐車場 リビタ	京王プラザホテル 京王観光 京王エージェンシー 他 4社	京王設備サービス 京王重機整備 京王建設 他 8社

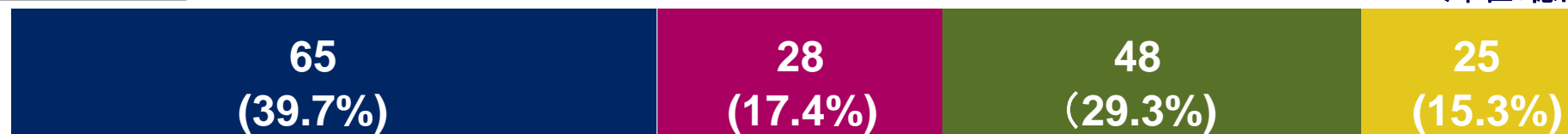
営業収益 2012年度第2四半期：1,939億円

<単位:億円>



営業利益 2012年度第2四半期：164億円

<単位:億円>



(注) セグメントの数値は、セグメント間取引を含む金額、構成比率である。

△ 2
(△1.7%) 8

4.セグメント情報(運輸業①)

(単位：百万円、%)

	2011年度 第2四半期	2012年度 第2四半期	増減 (増減率)	増減要因	2012年度 第2四半期 計画	差異 (差異率)
(鉄道事業)	39,825	40,648	822 (2.1)	次ページ参照	40,638	10 (0.0)
(バス事業)	16,452	16,924	472 (2.9)	下表参照	16,826	98 (0.6)
(タクシー業)	6,512	6,528	15 (0.2)		6,542	△ 13 (△ 0.2)
(その他)	1,201	1,198	△ 2 (△ 0.2)		1,228	△ 29 (△ 2.4)
(消去)	△ 1,861	△ 2,087	△ 225 —		△ 2,004	△ 82 —
営業収益	62,130	63,213	1,083 (1.7)		63,231	△ 18 (△ 0.0)
営業利益	8,935	6,536	△ 2,398 (△ 26.8)		5,401	1,134 (21.0)
減価償却費	10,840	11,405	565 (5.2)			
資本的支出	6,844	5,490	△ 1,353 (△ 19.8)			
E B I T D A	19,775	17,941	△ 1,833 (△ 9.3)			

参考：バス事業の事業別売上高

(単位：億円、%)

	2011年度 第2四半期	2012年度 第2四半期	増減 (増減率)	増減要因	2012年度 第2四半期 計画	差異 (差異率)
路 線	119	121	2 (1.8)	震災の反動増など	121	0 (0.1)
高 速	24	25	1 (5.3)	震災の反動増など	25	0 (0.9)

(注)今年度より、バス事業の集計方法について、これまで各バスグループ間において簡易連結していたが、単純合算する方法に変更した。

4.セグメント情報(運輸業②[鉄道事業運輸成績])

(単位：千人、百万円、%)

		2011年度 第2四半期	2012年度 第2四半期	増減 (増減率)		増減要因
輸 送 人 員	定 期	183,401	184,926	1,525	(0.8)	震災の反動増など
	(通 勤)	133,845	134,570	725	(0.5)	
	(通 学)	49,556	50,356	800	(1.6)	
	定 期 外	128,501	132,017	3,516	(2.7)	震災の反動増など
	合 計	311,902	316,943	5,041	(1.6)	
旅客運輸収入	定 期	16,624	16,696	72	(0.4)	輸送人員の増
	(通 勤)	14,669	14,708	39	(0.3)	
	(通 学)	1,955	1,987	32	(1.7)	
	定 期 外	21,730	22,370	640	(2.9)	輸送人員の増
	合 計	38,354	39,067	712	(1.9)	

4.セグメント情報(流通業)

(単位：百万円、%)

	2011年度 第2四半期	2012年度 第2四半期	増減 (増減率)	増減要因	2012年度 第2四半期 計画	差異 (差異率)
(百貨店業)	44,013	43,206	△ 807 (△ 1.8) ※ (0.3)		42,988	217 (0.5)
(ストア業)	18,642	18,245	△ 397 (△ 2.1)	既存店の売上減	18,512	△ 267 (△ 1.4)
(書籍販売業)	5,239	5,121	△ 118 (△ 2.3)		5,565	△ 443 (△ 8.0)
(駅売店業)	4,582	4,378	△ 203 (△ 4.4)		4,412	△ 33 (△ 0.8)
(ショッピングセンター事業)	5,233	5,317	83 (1.6)		5,269	47 (0.9)
(その他)	5,624	5,590	△ 33 (△ 0.6)		5,713	△ 123 (△ 2.2)
(消去)	△ 3,398	△ 3,346	52 -		△ 3,352	5 -
営業収益	79,936	78,512	△ 1,423 (△ 1.8)		79,109	△ 596 (△ 0.8)
営業利益	2,733	2,855	122 (4.5)		2,355	499 (21.2)
減価償却費	1,691	1,484	△ 206 (△ 12.2)			
資本的支出	537	803	266 (49.6)			
E B I T D A	4,424	4,340	△ 84 (△ 1.9)			

※百貨店業では、一部テナント化による収入計上方法の変更があり、その影響を除いた前年同期比を()内に記載しております。

4.セグメント情報(不動産業)

(単位：百万円、%)

	2011年度 第2四半期	2012年度 第2四半期	増減 (増減率)	増減要因	2012年度 第2四半期 計画	差異 (差異率)
(不動産賃貸業)	13,091	14,493	1,402 (10.7)	リビタ + 748	14,093	400 (2.8)
(不動産販売業)	2,523	3,874	1,350 (53.5)	リビタ +2,170	4,431	△ 557 (△ 12.6)
(その他)	574	541	△ 33 (△ 5.8)		645	△ 103 (△ 16.1)
(消去)	△ 3,575	△ 4,161	△ 585 —		△ 4,275	114 —
営業収益	12,614	14,748	2,133 (16.9)		14,894	△ 146 (△ 1.0)
営業利益	5,043	4,814	△ 228 (△ 4.5)		4,424	389 (8.8)
減価償却費	1,924	1,960	36 (1.9)			
資本的支出	1,814	977	△ 836 (△ 46.1)			
E B I T D A	6,967	6,977	9 (0.1)			

参考：不動産業の営業利益の内訳

(単位：億円、%)

	2011年度 第2四半期	2012年度 第2四半期	増減 (増減率)	増減要因	2012年度 第2四半期 計画	差異 (差異率)
不動産賃貸業	45	49	4 (10.5)	電鉄賃貸 +3	43	6 (14.6)
不動産販売業	5	3	△ 1 (△ 32.3)		3	0 (2.3)

4.セグメント情報(レジャー・サービス業)

(単位：百万円、%)

	2011年度 第2四半期	2012年度 第2四半期	増減 (増減率)	増減要因	2012年度 第2四半期 計画	差異 (差異率)
(ホテル業)	17,872	20,591	2,719 (15.2)	プラザホテル +2,210	20,297	294 (1.5)
(旅行業)	8,820	9,309	489 (5.5)	震災の反動増など	9,163	146 (1.6)
(広告代理業)	4,224	4,557	333 (7.9)		4,471	86 (1.9)
(その他)	3,163	3,198	35 (1.1)		3,278	△ 80 (△ 2.5)
(消去)	△ 4,723	△ 4,716	7 —		△ 4,670	△ 45 —
営業収益	29,357	32,941	3,584 (12.2)		32,539	401 (1.2)
営業利益	616	2,518	1,901 (308.3)		1,594	924 (58.0)
減価償却費	1,714	1,675	△ 38 (△ 2.3)			
資本的支出	417	1,363	946 (226.6)			
E B I T D A	2,331	4,193	1,862 (79.9)			

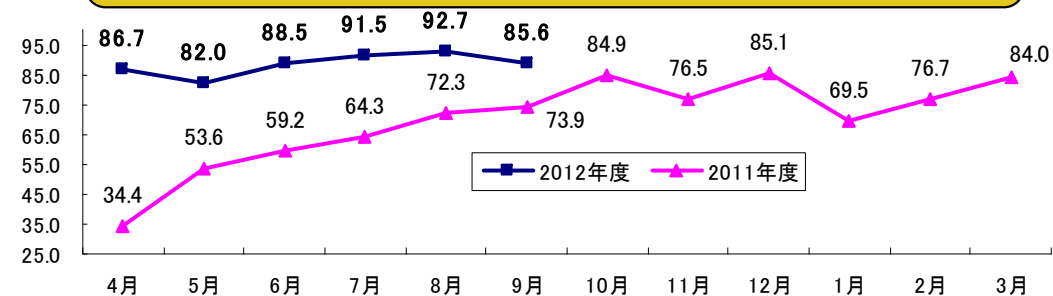
[参考1]

京王プラザホテル(新宿)の客室稼働率・客室単価〔累計〕

	2011年度 第2四半期	2012年度 第2四半期	増減
客室稼働率	59.7%	87.8%	28.1 P
客室単価	13,557円	13,803円	246円

[参考2]

京王プラザホテル(新宿)の客室稼働率の推移〔単月〕



4.セグメント情報(その他業)

(単位：百万円、%)

	2011年度 第2四半期	2012年度 第2四半期	増減 (増減率)	増減要因	2012年度 第2四半期 計画	差異 (差異率)
(ビル総合管理業)	8,481	9,079	598 (7.1)	新規受注	8,900	178 (2.0)
(車両整備業)	3,025	3,287	261 (8.6)		3,443	△ 155 (△ 4.5)
(建築・土木業)	5,412	4,449	△ 963 (△ 17.8)	受注減	5,280	△ 831 (△ 15.7)
(その他)	2,298	2,562	264 (11.5)		3,091	△ 528 (△ 17.1)
(消去)	△ 1,049	△ 892	157 —		△ 1,388	496 —
営業収益	18,168	18,486	318 (1.8)		19,328	△ 841 (△ 4.4)
営業利益	△ 131	△ 269	△ 137 —		△ 192	△ 76 —
減価償却費	195	179	△ 16 (△ 8.3)			
資本的支出	82	257	175 (212.6)			
E B I T D A	63	△ 90	△ 154 —			